

麻疹・風しん

予防接種をうけましょう

Q 麻疹（はしか）とは…

A 38度を超す発熱と発疹がみられる感染症です。感染力が強く、空気中に浮遊したウイルスにより感染（空気感染）することもあるので、手洗い、マスクのみでは予防できません。

肺炎、中耳炎を合併しやすく、患者1,000人に1人の割合で脳炎を併発したり、死亡する可能性があります。

さらに、麻疹にかかってから数年（7～10年）後に、亜急性硬化性全脳炎という重い脳炎を発症することがあります。



Q 風しんとは…

A 発熱と発疹、リンパ節の腫れがみられる感染症です。

患者の「せき」「くしゃみ」のしぶきに含まれるウイルスを吸い込むことによって感染（飛沫感染）します。

「三日はしか」とも呼ばれるように、発熱も発疹も3日間程度で直りますが、まれに脳炎などの合併症を起こすことがあります。

また、妊娠早期の妊婦が風しんにかかると、先天性風しん症候群と呼ばれる先天性の心疾患、白内障、聴力障害などの障害を持った赤ちゃんが生まれる可能性が高くなります。

先天性風しん症候群を予防するためには、妊娠している女性だけでなく、周囲の人の感染予防も重要です。



麻しん・風しんの予防には 予防接種が有効まる～☆☆

残念ながら、麻しん・風しんのウイルスに直接作用する薬はない。麻しん・風しん混合ワクチンを接種して免疫をつけ、感染を予防することが有効まる。



麻しん・風しんの予防接種は 2回接種が必要です！！

定期予防接種の対象期間

- 1 満1歳の1年間
- 2 小学校就学前の1年間

定期接種の対象年齢においては、麻しん風しん混合ワクチンの予防接種を無料で受けることができます。

対象期間に、忘れずに予防接種を受けましょう！



定期の予防接種は
お住まいの市町にある
医療機関で受けることができます

予防接種の際には、かかりつけ医やお住まいの市町の予防接種担当窓口にご相談ください。